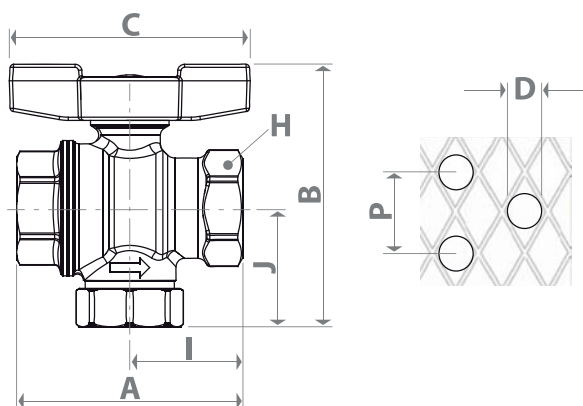


寸法表



製品コード	口径	A(mm)	I(mm)	B(mm)	J(mm)	C(mm)	H(mm)	W(mm)	P _(mm) 穴の距離	D _(μm) 網目の径	N 1cm ² 当たりの穴数	Cv
R701FY112	10	59	30	69	31	63	wr.25	wr.27	1	500	70	2.32
R701FY113	15	59	30	69	31	63	wr.25	wr.27	1	500	70	2.89
R701FY114	20	66	33	80	36	73	wr.31	wr.30	1	500	70	5.32
R701FY115	25	79	40	94	46	73	wr.38	wr.40	1	500	70	11.56
R701FY023	15	59	30	69	31	63	wr.25	wr.27	1	500	70	2.89
R701FY024	20	66	33	80	36	73	wr.31	wr.30	1	500	70	5.32
R701FY025	25	79	40	94	46	73	wr.38	wr.40	1	500	70	11.56

製品仕様

R701F

フィルター内蔵、メス - メス接続のボール弁、冷温水（及び冷暖房用としてグリコール溶液（最大50%）含んだ流体に適する。UNI EN 12165 CW617N 又は “DZR” UNI EN 12165 CW602N の真鍮材料が選択出来る。フルポートで、赤色塗装のアルミ製の T 形ハンドル、弁棒はダブル O リング付、耐腐食性コーティングが施されたナットには、ホログラム付保障シールが貼り付けされている。AISI 304 ステンレス製フィルター：フィルター能力は500μm。適応温度：5-110℃（温水）、最大作動圧力は20℃の水にて 3,2 MPa (32 bar)。

このカタログに記載されている品番、仕様、数値、寸法、材質その他は予告なく変更を行うことがあります。



GIACOMINI 日本事務所
〒485-0013 愛知県小牧市新町3丁目224番地
Tel. 0568-73-2857 Fax. 0568-51-6348
www.giacomini.com

新 製 品



R701F

フィルター付 フルポート ボールバルブ



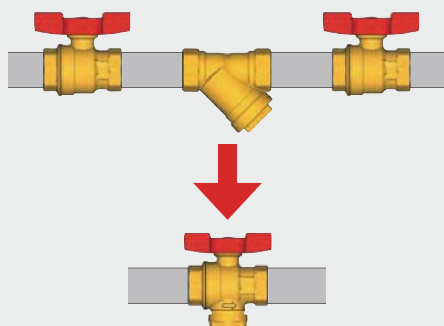
配管スペースと配管コストの大幅な削減

ボールバルブには、フィルターを内蔵しています、接続はメスのねじ込み接続で、フルポート構造です。R701Fは、水、温水システムで配管スペースに制限のある場合には最適な製品です。（またストレーナを内蔵していますので従来はストレーナの前後にボールバルブを取り付けますが、R701Fを取り付ければ一つで済みます。）

型 式

型 式	呼び径	真鍮材質	ハンドル形式	ハンドル塗装色
R701FY112	Rc3/8"×Rc3/8"	"DZR" UNI EN 12165 CW602N	T形ハンドル	赤
R701FY113	Rc1/2"×Rc1/2"	"DZR" UNI EN 12165 CW602N	T形ハンドル	赤
R701FY114	Rc3/4"×Rc3/4"	"DZR" UNI EN 12165 CW602N	T形ハンドル	赤
R701FY115	Rc1"×Rc1"	"DZR" UNI EN 12165 CW602N	T形ハンドル	赤
R701FY023	G3/4"F×G3/4"F	UNI EN 12165 CW617N	T形ハンドル	赤
R701FY024	G3/4"F×G3/4"F	UNI EN 12165 CW617N	T形ハンドル	赤
R701FY025	G1"F×G1"F	UNI EN 12165 CW617N	T形ハンドル	赤

特 徴

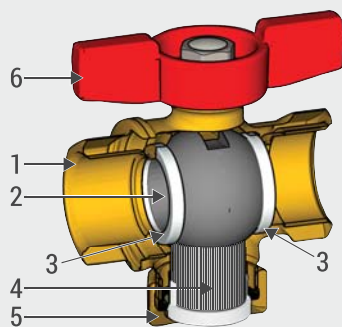


- 大変コンパクトなバルブ**：3台のバルブを（ストレーナ1台とボール弁2台）を1台のバルブに集約化。
- 不具合の発生を最小化**：フィルターには2つのプラスチック製の溝が加工されており、それによりフィルターの掃除とメンテナンスを終了後にフィルターを元通りに戻す際には、フィルターが正しく取り付けられる為に一方だけしか入って行かない構造になっています。
- 清掃が容易**：ストレーナの清掃は、ボール弁を閉じて、次にバルブの下部のキャップを緩めて、フィルターを取り出して清掃できます。

仕 様

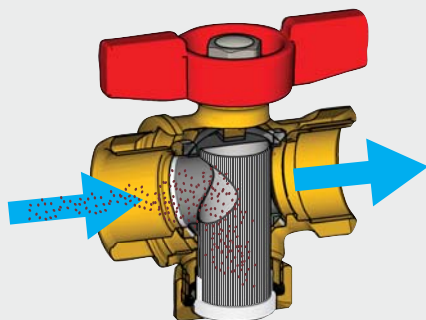
- 特徴と材質**
- 適応流体は冷温水(冷暖房用のグリコールを最大50%含んだ水にも使用可)
 - フルポート
 - 弁の材質は、UNI EN 12165 CW617N 真鍮又は“DZR(耐脱亜鉛黄銅)” UNI EN 12165 CW602N 真鍮製。弁の材質は型番によって異なります。
 - 弁棒はダブルOリング
 - ナットは耐食コーティングが施され、ホログラムの保障シールを貼り付け
 - アルミ製のT形ハンドルで、赤色塗装
 - ステンレス製フィルター(AISI304)、メッシュは500um
- 適用範囲**
- 使用温度範囲:5-110℃
 - 最大作動圧力:3.2Mpa (32 bar) (条件:水にて20℃)

構成部品

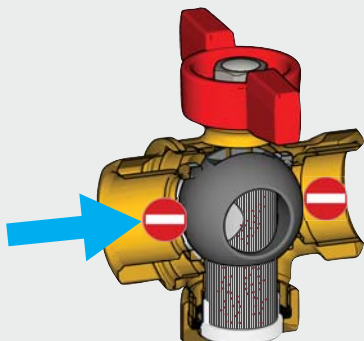


- | | |
|---|-------------|
| 1 | バルブ本体 |
| 2 | ボール |
| 3 | ガスケット |
| 4 | ステンレス製フィルター |
| 5 | キャップ |
| 6 | T形ハンドル |

作 動

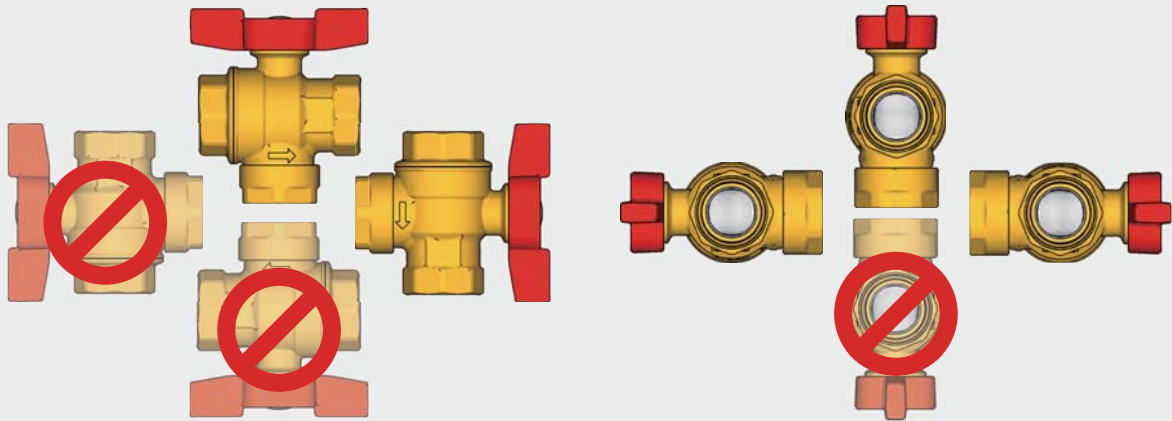


バルブが開弁すると、流体がフィルターを通る時に流速が遅くなる為に異物等を取り除くことが出来ます。流体が金属製の網を通過する際にろ過されて、キャップの底部に溜まります。バルブ本体の特殊な構造により、フィルター表面全体にてろ過する事が可能となり、効率よく異物を除去出来ます。



バルブが閉弁すると、流体はフィルターに流入しません。この状態にて、簡単に底部キャップを緩めてフィルターを取り外して水にて清掃が出来ます。

取り付け姿勢



⚠ 警告 取り付け時の注意点。R701Fを取り付ける前に、流体圧力、温度等が仕様範囲である事を確認して、システムの作動状況をチェックすることを薦めます。メンテナンスを容易にする為に、バルブ本体の周辺に障害物が無い事を確認して下さい。

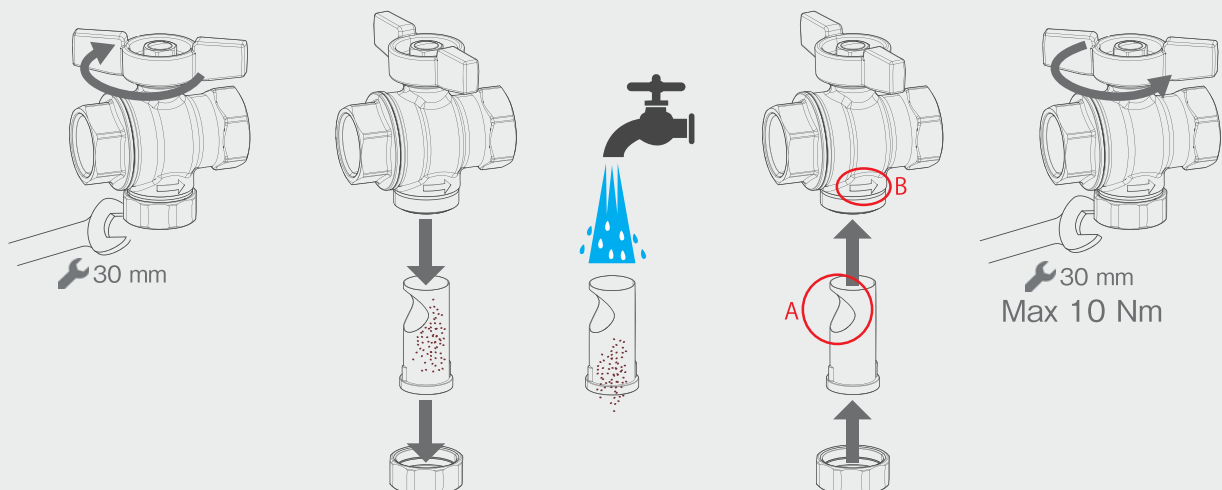
メンテナンス

使用される流体に含まれる異物の条件に応じて、R701Fのメンテナンスを実行してください。

最低でも年に一度はフィルターを取り外して清掃してください。これは、流体の圧力損失が大きくなることや目詰まりによって流体が逆流することを防ぐ為に必要な事です。

金属製のフィルターの掃除の手順は以下の通りです。

- T形ハンドルを回してバルブを閉じる。
- 30mmのレンチを使用して八角形のキャップを緩める。
- フィルターを外して、プラスチック製のブラシにて清水で洗浄する。
- フィルターの表面から完全に異物が除去されたか確認する。(フィルター表面に完全に除去出来ない異物、汚れ等が付着する場合又は破損の場合はフィルターを新品に交換してください。)
- フィルターをバルブ内部に戻す際、フィルターの穴(A)を流体が流入してくる方向に成るようにして注意して取り付ける。流体の流れの向きはバルブ本体の➡(B)で確認。
- フィルターを装着後、八角形のキャップを取り付ける際には、最大10Nmのトルクで締める。



⚠ 警告 配管に水が流れたら、使用開始1週間後に最初のフィルター掃除を実行して、配管時の残留物(金属破片、シール材等)を取り除いて下さい。